令和6年度京都府公立高等学校 全日制課程

入学案内〈口丹通学圏〉

この資料は、公立高等学校(全日制課程)への進学を希望する人のためのものです。 入学者選抜の詳細は「令和6年度京都府公立高等学校入学者選抜要項」を確認してください。 なお、出願にあたっては、在学(卒業)中学校からの指示に従い、所定の手続を行ってください。

前期選抜

願書の記入方法について 6~7ページに記載

特別入学者選抜

海外勤務者帰国子女 中国帰国孤児子女 社会人(定時制) 長期欠席者 京都府立清明高等学校(定時制) 京都府立清新高等学校(定時制) 京都市立京都奏和高等学校(定時制) 全国部活動

中期選抜

願書の記入方法について 8~9ページに記載

1/5(金)~1/17(水)

特別事情具申 ※1

(日・土・祝日を除く。)

後期選抜

前期選抜、特別入学者選 抜及び中期選抜を実施し た後、なお相当の欠員が 生じている場合に実施

1/5(金) ~ 11(木) 特別事情具申 ※1 (日・土・祝日を除く。)

2/2(金) • 2/5(月) 願書受付 ※2

- *京都府内の中学校は 2/2(金)に別に定め る会場で受け付ける *音楽科は 1/24(水)・25(木)
- 2/15(木)・2/16(金)

学力検査・面接等実施 *音楽科は2/3(土)・4(日) 検査実施

2/20(火)追 検 査 実 施 (前期選抜で募集定員の100% を募集する学科等のみ)

*音楽科は2/18(日)・20 (火)、美術工芸科は2/19 (月)・20(火)に追検査実施 2/2(金)・2/5(月) 願書受付 ※2

2/15(木)・2/16(金)

- *清明高校及び京都奏和
- *社会人特別入学者選抜は

海外勤務者帰国子女(専門学科)、 清明高校、京都奏和高校及び全 国部活動特別入学者選抜のみ2 /20(火)に追検査実施

2/22(木) 合格発表

- **※**1 特別事情具申とは、高校入学日までに保護 者が転居を予定している場合等、特別な事情 がある場合に必要となる手続です。詳しくは、 中学校に確認してください。
- ※2 記載の願書受付日は、中学校から志願先の 高等学校への提出日であり、志願者から中学 校への提出日については、中学校からの指示 に従ってください。

学力検査•面接等実施

- 高校のみ2日間実施
- 学力検査を実施しない

2/28(水)・2/29(木) 願書受付 ※2

*京都府内の中学校は 2/29(木)に別に定める 会場で受け付ける

3/7(木) 学力検査実施

3/11(月)追検査実施

合格発表

3/19(火)・3/21(木) 願書受付 ※2

3/25(月) 学力検査等実施

3/27(zk) 合格発表

1 はじめに

京都府の公立高校(全日制)の学科、系統等(以下「学科等」という。)には、入学者選抜方法の組み合わせとして以下のパターンがあります。

- (1) 前期選抜と中期選抜を実施する学科等 : P10~P11に 「前・中」 と記載されている
- (2) 前期選抜のみを実施する学科等 : パ 「前」 と記載されている 自分の希望する学校が、どのような流れで入学者選抜を行うのかを、表紙の日程表と併せて、よく確認してください。

2 願書提出前の手続について (特別事情具申)

- (1) 次の各項目に該当する志願者は、事前に手続が必要となります。
 - なお、手続は、保護者等が直接、以下の手続期間中に所定の受付場所に来庁の上、行います。
 - ア 親権者又は未成年後見人以外の者が、未成年後見人に準じる者として保護者となる場合
 - イ 入学願書の提出から入学日までの期間において、以下のケースに該当する場合
 - ・保護者の住所が他の都道府県又は外国から府内に変更する者
 - ・保護者の住所を府内において変更する者のうち、当該学科等の通学区域を越えて住所を変 更する者
 - ウ 通学区域外就学する場合
 - エ 府外居住者が入学志願する場合
- (2) 手続期間
 - ア 前期選抜、海外勤務者帰国子女特別入学者選抜、中国帰国孤児子女特別入学者選抜、長期 欠席者特別入学者選抜の各志願者 → 令和6年1月5日(金)~11日(木)(日・土・祝日を除く。)
 - イ 中期選抜のみの志願者 → 令和6年1月5日(金)~17日(水)(日・土・祝日を除く。)
- (3) 受付時間 午前9時から午後5時まで
- (4) 受付場所 京都府教育庁指導部高校改革推進室、乙訓教育局、山城教育局、南丹教育局、中 丹教育局、丹後教育局
- (5) 問い合わせ先 京都府教育庁指導部高校改革推進室 電話 075-414-5848

3 前期選抜(P10~P11に「前」のある学科等で実施)

中学生がより主体的に進路選択できるよう、それぞれの学校が、学科、系統等の特色に応じて、学力検査や面接、作文などの検査項目を定め、生徒一人一人の様々な適性や能力などを評価します。

- (1) 出願の要領
 - 志願者は、入学願書、学力検査受検願又は付票、受検票及び写真票(※)等の様式に所要事項を記入し、必要箇所に保護者が署名又は記名押印の上、在学又は出身の中学校長を経由して、 志願先の高等学校長に提出することとなります。
 - ※最近3箇月以内に撮影した [縦4.5cm×横3.5cm程度] の正面・無帽の写真を貼り付け。 そのため、志願者は、中学校長が指定する期日までに入学願書等の必要書類を中学校へ提出してください。

なお、中学校長から志願先の高等学校長へ提出する際の受付日は以下のとおりです。

願書受付:令和6年2月2日(金)、5日(月) 音楽科 令和6年1月24日(水)、25日(木)

*京都府内の中学校は、2/2(金)に別に定める会場において受け付け。

• 学力検査手数料の納入方法は、京都府立・市立高等学校により以下のとおり異なりますが、 具体的な納入方法・時期については中学校からの指示に従ってください。

京都府立高等学校:所定の納付書により2,200円を金融機関等で納入し、納税証明書〈納

付済証〉を学力検査受検願(付票)の所定欄に貼り付け。

京都市立高等学校:現金2,200円を受検する高等学校に納入し、その領収書を学力検査受検照(付票)の所定欄に貼り付け。

- 志願できる学科等はP10~P11を参照してください。
- 出願は、1高等学校の1学科、系統等に限ります。
- 入学願書の記入方法についてはP6~P7を参照してください。

(2) 募集人員

実施する学科等の募集定員に一定の募集割合を乗じた人数です。 「令和6年度京都府公立高等学校入学者選抜概要及び前期選抜等実施要項」(以下「前期選 抜等実施要項」という。)を参照してください。

(3) 選抜方法

学力検査等実施日:令和6年2月15日(木)、2月16日(金)※音楽科 令和6年2月3日(土)、4日(日)

- 学力検査等実施日や検査項目、配点等は学校により異なります。
- やむを得ない理由により欠席等した場合の追検査日は令和6年2月20日(火)です。 (ただし、前期選抜で募集定員の100%を募集する学科等のみで実施。)
- ※ 美術工芸科においては、令和6年2月19日(月)及び2月20日(火)、音楽科においては、令和6年2月18日(日)及び2月20日(火)に追検査を実施します。
- (4) 合格発表 令和6年2月22日(木) 午後2時から午後4時まで
- (5) その他

詳しくは、京都府公立高等学校入学者選抜要項又は前期選抜等実施要項を参照してください。 京都府教育委員会ホームページ(https://www.kyoto-be.ne.jp/koukyou/cms/)

4 特別入学者選抜

以下の8つの選抜があります。選抜ごとに出願資格や実施校(学科)、募集人員等を定めていますので、詳しくは入学者選抜要項を参照してください。

- 海外勤務者帰国子女特別入学者選抜
- 中国帰国孤児子女特別入学者選抜
- 社会人特別入学者選抜(定時制)
- 長期欠席者特別入学者選抜
- 京都府立清明高等学校特別入学者選抜(定時制)
- 京都府立清新高等学校特別入学者選抜(定時制)
- 京都市立京都奏和高等学校特別入学者選抜(定時制)
- 全国部活動特別入学者選抜

5 中期選抜 (P10~P11に「中」 のある学科等で実施)

前期選抜で募集定員の 100%を募集する学科等を除く学科等で実施します。

- (1) 出願の要領
 - 志願者は「2 前期選抜 (1) 出願の要領(P2)」と同じ要領で出願してください。
 なお、中学校長から志願先の高等学校長へ提出する際の受付日は以下のとおりです。
 願書受付:令和6年2月28日(水)、2月29日(木)
 - *京都府内の中学校は、2/29(木)に別に定める会場において受け付け。
 - 第2志望までの志願ができます。
 - 第1志望については順位をつけて、異なる志願先を2つまで志願できます。
 - 入学願書の記入方法についてはP8~P9を参照してください。
- (2) 募集人員

募集定員から前期選抜又は特別入学者選抜に合格した者を除く人数です。

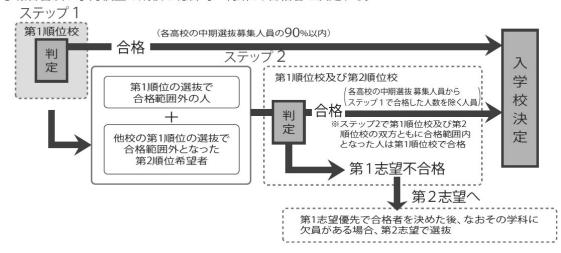
(3) 選抜方法

- 学力検査日:令和6年3月7日(木)
- 学校、学科、系統等を問わず、同一問題の国語、社会、数学、理科、英語の5教科で実施 (英語にはリスニングテストを含む。) し、検査時間は、各教科40分です。
- 学力検査と報告書の配点は下表のとおりです。





- 中期選抜における選抜方法は以下のとおりです。
 - ●報告書及び学力検査の成績を総合的に判断し、合格者を決定する。



- 本検査をやむを得ない理由により欠席等した場合の追検査については、令和6年3月11日(月)に実施します。
- (4) 合格発表 令和6年3月18日(月) 午前10時30分から午後0時30分まで

6 後期選抜

前期選抜、特別入学者選抜及び中期選抜を実施した後、なお相当の欠員が生じている場合、 後期選抜を行うことがあります。

後期選抜実施校は、中期選抜の合格者発表と同時に発表します。

(1) 出願の要領

志願者は「2 前期選抜 (1) 出願の要領(P2)」と同じ要領で出願してください。 なお、中学校長から志願先の高等学校長へ提出する際の受付日は以下のとおりです。 願書受付:令和6年3月19日(火)、21日(木)

- (2) 学力検査等 令和6年3月25日(月)
 - 国語、数学、英語(リスニングテストは実施しない。)の3教科と面接を実施 配点は各教科30点の合計90点です。 検査時間は3教科あわせて50分です。
- (3) 選抜方法 報告書、学力検査の成績及び面接の結果を資料として選抜を行い、合格者を決定 します。
- (4) 合格発表 令和6年3月27日(水) 午後2時から午後4時まで

7 学力検査得点の簡易開示について

中学校での学習の成果の確認等のため、簡易な手続で自分の学力検査の得点を知ることができます。

- (1) 開示請求できる者 受検者本人
- (2) 開示する場所 学力検査を受検した高等学校及び合格通知書の交付を受ける高等学校
- (3) 開示する内容 前期選抜、特別入学者選抜及び中期選抜の学力検査(追検査を含む。)における、『教科別 得点』及び『合計点』
- (4) 開示する期間・受付時間
 - ア 前期選抜、特別入学者選抜 令和6年2月22日(木)~3月21日(木) 午前9時から午後4時 ※ 2月22日(木)は合格発表時間(午後2時)以降開示できます。
 - ※ 日・土・祝日を除きます。

また、中期選抜を行う学校については、中期選抜学力検査当日(令和6年3月7日(木)) を除きます。

- イ 中期選抜 令和6年3月18日(月)~4月17日(水) 午前9時から午後4時
 - ※ 3月18日(月)は合格発表時間(午前10時30分)以降開示できます。
 - ※ 日・土・祝日を除きます。 また、後期選抜を行う学校については、後期選抜学力検査当日(令和6年3月25日(月)) を除きます。
- (5) 開示のために必要な書類 学力検査受検票に加えて、生徒手帳等本人であることが確認できる書類を持参してください。
- (6) その他 電話、はがき等による請求では、開示できません。

8 入学考査料・入学料

入島	学考望	5 料	2,200円
入	学	料	5,650円

前期選抜における入学願書の記入のしかたについて

1 志願欄の記入について

- ・ 1高等学校の1学科、系統等を記入できます。系統等がない学科を志望する 場合、〔〕内の記入は不要です。
- ・ 選抜方式(型)名(A方式、A方式1型、A方式2型、B方式、C方式)を 記入してください。
- ・ 前期選抜を志願する者は、特別入学者選抜を志願することはできません。 転居予定の方も、出願時の

2 提出書類記入上の注意

各欄については、特に別の定めがない限り、次により記入し、空欄を作らない でください。

- 果のインクで記入してください。ただし、消せるボールペンは使用しないで ください。
- ・ 該当する事項がある場合は、必ず記入してください。
- 記載の事項のいずれかを選ぶ場合は、該当事項を○で囲んでください。
- ・ ※欄は記入しないでください。
- ・ ※欄以外で記入の必要のない欄は、斜線 で抹消してください。
- ・ 住所及び氏名の記入については、住民基本台帳等のとおりを基本とし、楷書 で正確に記入してください。

なお、志願者と保護者の住所が同じ場合は、保護者の住所欄に「志願者に同 じ」と記入してください。

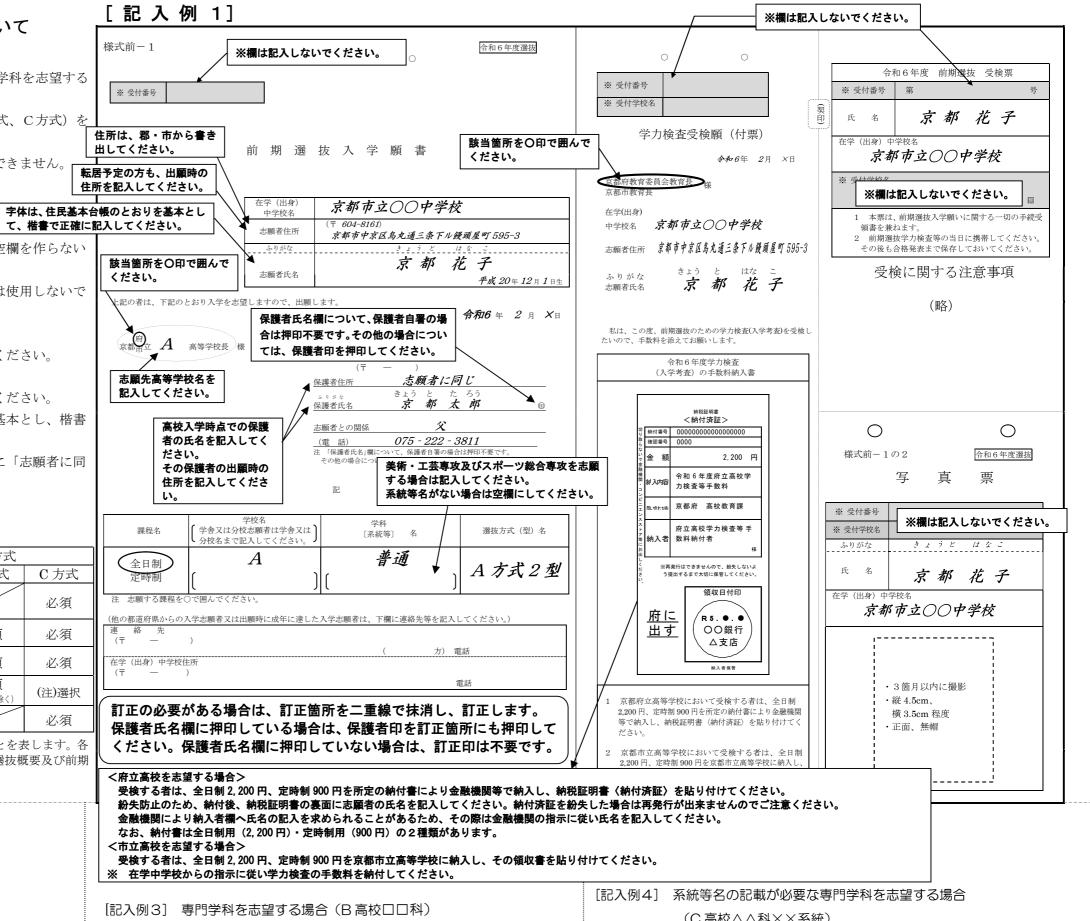
【参考】検査項目と選抜方式

		選抜方式	
検査項目	A方式	B方式	C方式
共通学力検査(国語・数学・英語)又は 高等学校が独自に作成する学力検査の中から合わせて5教科以内	必須		必須
報告書	必須	必須	必須
面接、作文(小論文)のいずれか1項目又は両方	必須	必須	必須
活動実績報告書	(注)選択	必須 (定時制を除く)	(注)選択
実技検査			必須

注)「選択」は、前期選抜を実施する高等学校長が必要の有無を定めることを表します。各 教科等の検査項目については、令和6年度京都府公立高等学校入学者選抜概要及び前期 選抜等実施要項で確認してください。

[記入例2] 複数の選抜方式(型)を設けた普通科を志望する場合

課程名	学校名 学舎又は分校志願者は学舎又は 分校名まで記入してください。	学科 〔系統等〕 名	選抜方式(型)名
全日制定時制	(A	<i>普通</i> [A 方式 1型



課程名	学校名 (学舎又は分校志願者は学舎又は 分校名まで記入してください。	学科 [系統等] 名	選抜方式(型)名
全日制定時制	<i>B</i> (A 方式

(C 高校△△科××系統)

課程名	学校名 学舎又は分校志願者は学舎又は 分校名まで記入してください。	学科 [系統等] 名	選抜方式(型)名
全日制 定時制	C ($(\qquad \qquad \begin{array}{c} \Delta\Delta\\ \times\\ \end{array})$	A 方式

中期選抜における入学願書の記入のしかたについて

1 志願欄の記入について

- 第1志望、第2志望欄にそれぞれ異なる学科等を記入できます。
- ・ 全日制を第1志望として志願する場合、第1志望内で、順位を付けて、 異なる志願先を2校又は2学科、系統等まで記入できます。系統等がない 学科を志望する場合、[]内の記入は不要です。

なお、第1志望第2順位の記入がない場合は、第2順位欄の全部を斜線 で抹消してください。

- ・ 第2志望まで記入することができます。なお、第2志望の記入がない場 合は第2志望欄の全部を斜線で抹消してください。
- ・ 第2志望が生かされるのは、第1志望優先で合格者を決定した後、なお その学科等に欠員がある場合に限られます。
- ・ 第1志望第2順位を記入せずに、第2志望を記入することはできません。
- ・ 全日制普通科を志望する場合は、志望、順位によらず、保護者の住所の 存する地域欄の該当する地域を○で囲んでください。

なお、転居等により特別事情具申を行い、許可・確認を受けた者は、そ の許可・確認を受けた住所により該当する地域を○で囲んでください。

2 提出書類記入上の注意

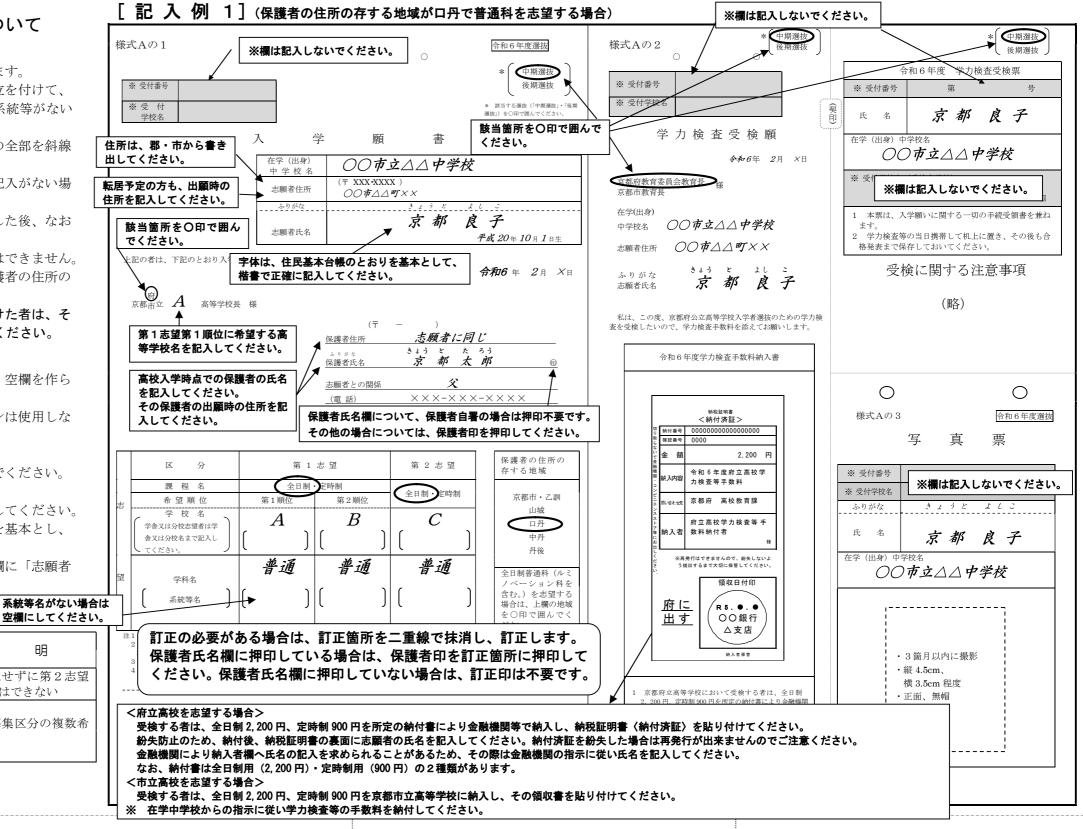
各欄については、特に別の定めがない限り、次により記入し、空欄を作ら ないでください。

- ・ 黒のインクで記入してください。ただし、消せるボールペンは使用しな いでください。
- ・ 該当する事項がある場合は、必ず記入してください。
- 記載の事項のいずれかを選ぶ場合は、該当事項を○で囲んでください。
- ※欄は記入しないでください。
- ※欄以外で記入の必要のない欄は、斜線(_____) で抹消してください。
- ・ 住所及び氏名の記入については、住民基本台帳等のとおりを基本とし、 楷書で正確に記入してください。

なお、志願者と保護者の住所が同じ場合は、保護者の住所欄に「志願者 に同じ」と記入してください。

(記入できない例)





[記入例2] 普通科を第2順位まで志望し、 C 高校□□学科を第2志望とする場合

		区 分	第 1	志望	第2志望	保護者 存する
ı		課程名	全日制	定時制	全日制 定時制	京都市
ı	志	希望順位	第1順位	第2順位	主口的 足时的	京 御 II
		学 校 名 学舎又は分校志願者は学 舎又は分校名まで記入し てください。	$\begin{bmatrix} & F & \\ & & \end{bmatrix}$	$egin{bmatrix} B \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ $	$\left[egin{array}{c} C \ \end{array} ight]$	F F
	望	学科名 (系統等名)	<i>普通</i>	普通		全日制普 ノベむ。) 場合は、 を 〇 い。 ださい。

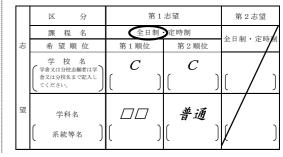
の住所の 市・乙訓 山城 口丹 中丹 通科(ル を志望す ト欄の地域 [記入例3] 第1志望、第2志望全て専門学科を 志望する場合(C高校□□科、D高校 OO科、B高校△△科)

	区 分	第13	志望	第2志望	保護者の住所の 存する地域
١.	課 程 名	全日制:		全日制 定時制	京都市・乙訓
志	希望順位 学校名 学舎又は分校志願者は学舎又は分校志を正記入してください。	第 1 順位 C	第 2 順位 D		山城 口丹 中丹 丹後
望	学科名		00		全日制普通科(ルミノベーション科を含む。)を志望する場合は、上欄の地域

[記入例4] 第1志望第1順位に総合学科を志望し、 第1志望第2順位と第2志望に普通科を 志望する場合

	区 分	第1	志望	第2志望	保護者の住所の 存する地域
	課程名	全日制	· · ·	全日制 定時制	京都市・乙訓
志	希望順位	第1順位	第2順位		加地
	学校名 学舎又は分校志願者は学 舎又は分校名まで記入し てください。	$\begin{bmatrix} & E \\ [& &] \end{bmatrix}$	$\left(\begin{array}{cc}A\\\end{array}\right)$	$\begin{bmatrix} & C \\ [& &] \end{bmatrix}$	口丹 中丹 丹後
望	学科名 系統等名	総合学科	普通	普通	全日制普通科 () ノベーション 和 含む。)を志望 場合は、上欄の を () 印で 囲んで

[記入例5] 第1志望第1順位に専門学科ロロ科を志 望し、第1志望第2順位に同じ高校の普通 科を志望し、第2志望は希望しない場合



保護者の住所の 京都市・乙訓 全日制普通科(川 含む。)を志望する 場合は、上欄の地域

志願できる公立高等学校(全日制)の学科と募集定員 〈口丹通学圏〉

普通科

1 普通科((スポーツ総合専攻)及び(美術・工芸専攻)を除く。)

_ 日 / 1 7	((スホーツ総合	1号以/	及い、天	们 工五	守以/で
地域• 通学圏	学校名	募集 定員	前期選抜募集割合	前期選抜 募集人員	選抜 区分
	北桑田高校	60	30% 20%	18 12	
	亀 岡 高 校	200	30%	60	* ·
口丹	園 部 高 校	120	30%	36	前∙中
	須 知 高 校	60	30%	18	
	綾 部 高 校	180	30%	54	
中丹	福知山高校	160	30%	48	
+77	東舞鶴高校	120	30%	36	
	西舞鶴高校	160	30%	48	前
	宮津天橋高校 (宮津学舎)	120	30%	36	ניפ
 丹後	宮津天橋高校 (加悦谷学舎)	80	30%	24	
	峰 山 高 校	160	30%	48	
	丹後緑風高校 (網 野 学 舎)	66	30%	19	

- 〇 前期選抜では、中丹・丹後地域の前期選抜実施校も志願可能です。
- 中期選抜では、他地域の普通科(通学区域の調整を行う学校の 普通科を除く。)を志願できません。
- 北桑田高校の募集定員については、京都市・乙訓通学圏及び口丹 通学圏を併せた定員です。なお、京都市・乙訓通学圏から入学できる 者は12人以内とし、前期選抜に志願する場合に限ります。
- 2 普通科(スポーツ総合専攻)及び(美術・工芸専攻)

				募集	足員			
	学村	交名		スポーツ 総合専攻	美術• 工芸専攻	前期選抜 募集割合	前期選抜 募集人員	選抜 区分
洛	北	高	校	40	ı	100%	40	
鳥	羽	高	校	40	ı	100%	40	
亀	岡	高	校	-	30	100%	30	前
西	城队	易高	校	40	1	100%	40	HU
久	御山	山高	校	40	-	100%	40	
綾	部	高	校	40	_	100%	40	

- 普通科(スポーツ総合専攻)・(美術・工芸専攻)の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員とします。
- 1 洛北高校及び鳥羽高校については、京都市・乙訓地域及び口丹地域以外の地域から入学できる者は、それぞれ20人以内とします。
- 2 亀岡高校については、京都市・乙訓地域及び口丹地域以外の地域から入学できる者は、15人以内とします。
- 3 西城陽高校及び久御山高校については、山城通学圏以外の通学圏から入学できる者は、それぞれ20人以内とします。
- 4 綾部高校については、中丹通学圏及び丹後通学圏以外の通学圏から入学できる者は、20人以内とします。

3 通学区域の調整を行う学校

学校名	募集 定員	前期選抜 募集割合	前期選抜募集人員	選抜 区分
洛 北 高 校	160	30%	48	
城南菱創高校	160	50%	80	前∙中
日吉ケ丘高校	240	30%	72	

- 洛北高校及び城南菱創高校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高校の普通科の通学区域以外から入学できる者は、それぞれ80人以内とします。
- 〇 日吉ケ丘高校の募集定員については、京都市、 向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、 八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、 宇治田原町、笠置町、和東町、精華町、南山城村、 亀岡市、南丹市及び京丹波町の全部を併せた定員 であり、京都市(京都京北小中学校の通学区域を除く。)、 向日市、長岡京市、大山崎町、八幡市(八幡長町、 八幡樋ノ口及び川口高原に限る。)及び久御山町 (大橋辺に限る。)以外から入学できる者は20人以 内とします。

専門学科

学科		学士	÷ &									
17	(=		交名 分校名	;)	学	'科:	名		募集 定員	前期選抜 募集割合	前期選抜 募集人員	選抜 区分
	北	桑E	田高	校	京都フ	ォレ	ノスト	科	30	70%	21	
	農	芸	高	校	農業生産科環境創造科			群、	100	70%	70	
農	須	知	高	校	食 品	科	学	科	30	70%	21	
辰	桂	_	 高	校	植物ク	リェ	ニイト	科	40	700/	28	
	ſ±	F	=1	ťΧ	園芸ビ	ジ	ネス	科	40	70%	28	
業	木	津	高	校	システ	ム	園 芸	科	40	70%	28	
	綾	部	—— 高 東	校、	農園	業芸		科科	(30) (30)	70%	21	
	`		κ.	,	農芸	化	学	科	30		21	
			風 高 兵学 舎		アグリサ	イコ	ロンス	科	30	70%	21	
İ					工 学	探	究	科	40		28	
	_	2771	÷	坎	機械	技	術	科	30	700/	21	
	田	辺	高	校	電気	技	術	科	30	70%	21	
					自 動		車	科	30		21	
li					機械テク	フノロ	ョジー	·科	36		25	
_					ロボッ	<u>۱</u>	支 術	科	36		25	
피	エ	業	高	校	電気テク			······· 科	36	70%	25	ᆇᅩ
					環境デ	゙ザ	イン	科	36		25	前·中
業					情報テク	フノロ	ュジー	科	36		25	
未	宮()	津宮津	天 学 舎	橋:)	建	築		科	30	70%	21	
	峰	山	高	校	機械	創	造	科	30	70%	21	
li	_	+n _ 1	× n		フ [°] ロシ゛ェク	ŧ0	りづくり分割	序系統	108	700/	75	
	只:	都工	学院高	杈	工学和	¥ #:	ちづくり分割	······ 序系統	72	70%	50	
	=	±n → 1:	ギェ市	+4	起業	創	造	科	80	70%	56	
	尔·	的タト	ばる高	ſΧ	企	画		科	120	70%	84	
商業	木	津	高	校	情報	企	画	科	40	70%	28	
	丹 (;		風 高 学 舎		企 画	経	営	科	24	70%	16	
水 産	海	洋	高	校	海 洋 (海洋科学科 海洋資源科)	、海洋	科 郡	¥ `	95	70%	66	
情 報	京	都すり	ばる高	校	情報	科	学	科	80	70%	56	
1	京 (幡 高 有	校)	介護	福	祉	科	30	70%	21	
体育	Z	訓	高	校	スポーツ	/健康	東科学	科	40	100%	40	
音楽	京音	都楽	堀高	川 校	音	楽		科	40	100%	40	前
美 術	美	術工	芸 高	校	美術	エ	芸	科	90	100%	90	

学 科	学校名 (学舎・分校名)			学科名					募集 定員	前期選抜 募集割合	前期選抜 募集人員	選抜 区分
	亀 岡	高	校	探	究	文	理	科	40	100%	40	
	山城	高	校	文	理	総	合	科	40	100%	40	
	鳥羽	高	校	グロ		- /	、ル	科	80	100%	80	
			\neg	± ±1		上自	然科学	系統	₹ 80	80	前	
	嵯 峨	野高	校		都こす す 科	科納	人間科学 化・自然 系統(共	科学	120	100%	120	
その	桃山	高	校	自	然	科	学	科	80	100%	80	
の他	城南家	き 創 高	校	教養	科学	科.科.	文 · 学 · 多	系 統	80	100%	80	
専門数	京都ノ (、幡 高 南	校)	人	間	科	学	科	30	70%	21	前•中
教育を	南陽	高	校	サイ	エン	スリ	サーラ	チ科	80	100%	80	
を 施 す	福知	山高	校	文	理	科	学	科	40	100%	40	前
学 科	西 舞	鶴高	校	理	数	探	究	科	40	100%	40	
ורו		录風 高 浜 学 舎		みら	いく	 リリ:	エイト	-科	20	70%	14	前•中
	西京	高	校	エング	— 9—7	プライ	 ′ジン′	 グ科	160	100%	160	
	京都工	学院高	校	フロ	ンテ	イア		女科	60	100%	60	前
	堀川	高	校		究 探究	学 ^{科、自}	科 1然探3	群 究科)	160	100%	160	FIJ
	紫野	高	校	アフ	—— カラ	デミ	・ア	科	80	100%	80	

○ 紫野高校アカデミア科の募集定員については、京都市、向日市、長岡京市、大山崎町、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和東町、精華町、南山城村、亀岡市、南丹市及び京丹波町の全部を併せた定員であり、京都市(京都京北小中学校の通学区域を除く。)、向日市、長岡京市、大山崎町、八幡市(八幡長町、八幡樋/口及び川口高原に限る。)及び久御山町(大橋辺に限る。)以外から入学できる者は20人以内とします。

総合学科

	学村	交名		学科名	募集定員	前期選抜 募集割合	前期選抜 募集人員	選抜 区分
南	丹	高	校	総合学科	170	70%	119	前•中
大	江	高	校	地域創生科	90	70%	63	即。中

○ 綾部高校の括弧内の募集定員については、農業科及び園芸科を 併せた定員であり、それぞれの学科の定員は15人を標準とします。

Ī	前・中	前期選抜と中期選抜で入学予定者を決定する学科等です。
	前	前期選抜のみで入学予定者を決定する学科等です。

問い合わせ先 京都府教育庁指導部 高校改革推進室 TEL 075-414-5848 〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入薮ノ内町 ロップログライン トナーシアドレス https://www.kyoto-be.ne.jp/koukyou/cms/